

那覇市立 Tsuboya Pottery Museum
壺屋焼物博物館

上焼

上焼とは、釉薬をかけて焼いたものです。さまざまな色彩や飾り付けが見られます。



荒焼

荒焼とは釉薬をかけないで焼いたものです。土の温かみを感じられます。



交通案内

- モノレール牧志駅 徒歩10分
- バス「壺屋」「開南」「てんぶす前」下車徒歩5分
- 専用の駐車場はございませんので、お車でお越しの際は周辺の民間駐車場(有料)をご利用下さい。

開館時間 午前10時～午後6時
※入館は午後5時半まで

休館日 月曜日(ただし休日に当たる場合を除く)
年末年始(12月28日～1月4日)
資料整理期間
(詳しい日程は当館までお問い合わせください)

常設展観覧料

一般 350円 団体 280円

各種割引があります。お問い合わせください。

スタンプ



〒902-0065
沖縄県那覇市壺屋1丁目9番32号
TEL 098-862-3761
FAX 098-862-3762
<http://www.edu.city.naha.okinawa.jp/tsuboya/>

焼物の里 壺屋

人が手を使い、火を使い、自然を素材として作り続けて今にいたる焼物。わたしたちの沖縄でも、人々は周辺地域と交流しながら、焼物の文化を育ててきました。その様子を、沖縄の焼物を支え、リードしてきた壺屋と壺屋焼を中心に描くのが那覇市立壺屋焼物博物館の展示のテーマです。この展示を壺屋のまちなみへとつないでいただき、壺屋焼と沖縄の焼物、そしてこれからの壺屋を考えていただければ幸いです。



ゆんたくコーナー

ゆんたくコーナーでは、焼物と地域の文化の情報を提供しています。

1階

沖縄を代表する焼物や沖縄の焼物に影響を与えたアジアの焼物を展示しています。1階は沖縄の焼物の歴史をわかりやすく紹介します。



2階



壺屋焼の技法・製作工程について紹介するほか、特徴的な作品や製作に使われる道具なども展示しています。

音声ガイド

多言語（英・西・中・韓・日・うちなーぐち）による音声ガイドを、無料で貸し出しています。



復元民家

沖縄戦以前の壺屋の民家の台所部分を復元し、毎日の暮らしで使われた壺屋焼を紹介しします。



映像シアター

常設展示室奥の壁がスクリーンに早変わり。壺屋の人々が語る壺屋をお楽しみください。



3階 企画展示室

博物館の企画する様々な展示のほかに、ギャラリーとして一般にも貸し出しています。



ギャラリー使用料

企画展示室使用料(1日につき)	
入場料を徴収しない場合	入場料を徴収する場合
4,725円<税込>	14,175円<税込>

壺屋散策

昔からのスーヅグワーが残る壺屋のまちを歩いてみよう!

